



絵本のまち板橋

講演会シリーズ

世界の書棚から

第8回 ポーランド絵本の100年 いまむかし

2022年10月10日（月・祝）14:00～15:30

講師：松方路子氏（ちひろ美術館・東京 学芸員）

司会・聞き手：松岡希代子（板橋区立美術館館長）

会場：板橋区立中央図書館1階図書館ホール

（板橋区常盤台4-3-1）

定員：30名（事前申込・先着順）

ポーランドと聞いてどのような絵本を思い浮かべるでしょうか。ローマは1日にして成らず、といいますが、ポーランドの絵本も、その長い歴史の積み重ねがあってこそ今の今なのです。今回は、100年を3つの時代に区切り、それぞれの時代の歴史的・文化的背景にもふれながら、代表的な画家や絵本をご紹介いただくほか、講師が学芸員の仕事のなかで出会ったポーランドの絵本画家たちについてもお話しいたします。

■参加申込方法

9月20日（火）9時より以下のサイトより申込受付開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000661.html>

■問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館

協力 ポーランド広報文化センター



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO